

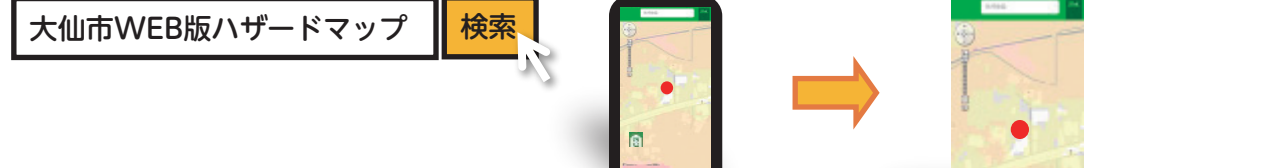
防災

ハザードマップ



WEB版ハザードマップを活用しよう！

スマホやパソコンからいつでもどこでも【より詳細な】ハザードマップが確認できます！



スマホのGPSを利用して自分の居場所を中心に表示可能！



PCからの閲覧では印刷機能を使い、自宅・学校・勤務先などを中心とした【自分だけのハザードマップ】が印刷出来ます！

大仙市役所【災害時対策本部】 0187-63-1111

神岡支所 0187-72-2111 南外支所 0187-74-2111
西仙北支所 0187-75-1111 仙北支所 0187-63-3003
中仙支所 0187-56-2111 太田支所 0187-88-1111
協和支所 018-892-2111

警戒レベルについて

行政機関から提供される警戒レベルについて確認しましょう。

□発令される避難情報等、国や都道府県から提供される防災気象情報には、以下のものがあります。

Table with 5 columns: 警戒レベル, 状況, 住民に求める行動, 避難情報等, 防災気象情報. Rows 1-5.

\*1 必ずしもこの順番で発令されるとは限らないので、ご注意ください。
\*2 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベルは必ず発令されるものではありません。
\*3 警戒レベル3は、高齢者等以外の方も、必要に応じて普段の行動を見合わせたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

火災警報器の設置について

火災予防が一番!!

火災警報器の設置義務化. 平成16年6月の消防法の改正により、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。
火災警報器の設置場所
○寝室・すべての寝室(子ども部屋や高齢者の部屋など就寝に使われている場合は対象となります)への設置が必要です。
○階段・1階以上に寝室がある場合は階段にも設置が必要とります。
○台所・仏壇・設置義務はありませんが、火を取扱うような場所にも設置するとより安全です。

地震対策について

地震発生時の時間経過別行動マニュアル

地震発生 地震だ！ まず身の安全. 2~5分 大揺れがおさまった. 5~10分 火の始末のあと. 10分~半日 外に出たあと. 半日~3日 避難後、数日間.

屋内にいた場合

家中, デパート・スーパー, 劇場・ホール, 集合住宅. 揺れを感じたら、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所へ避難する。

屋外にいた場合

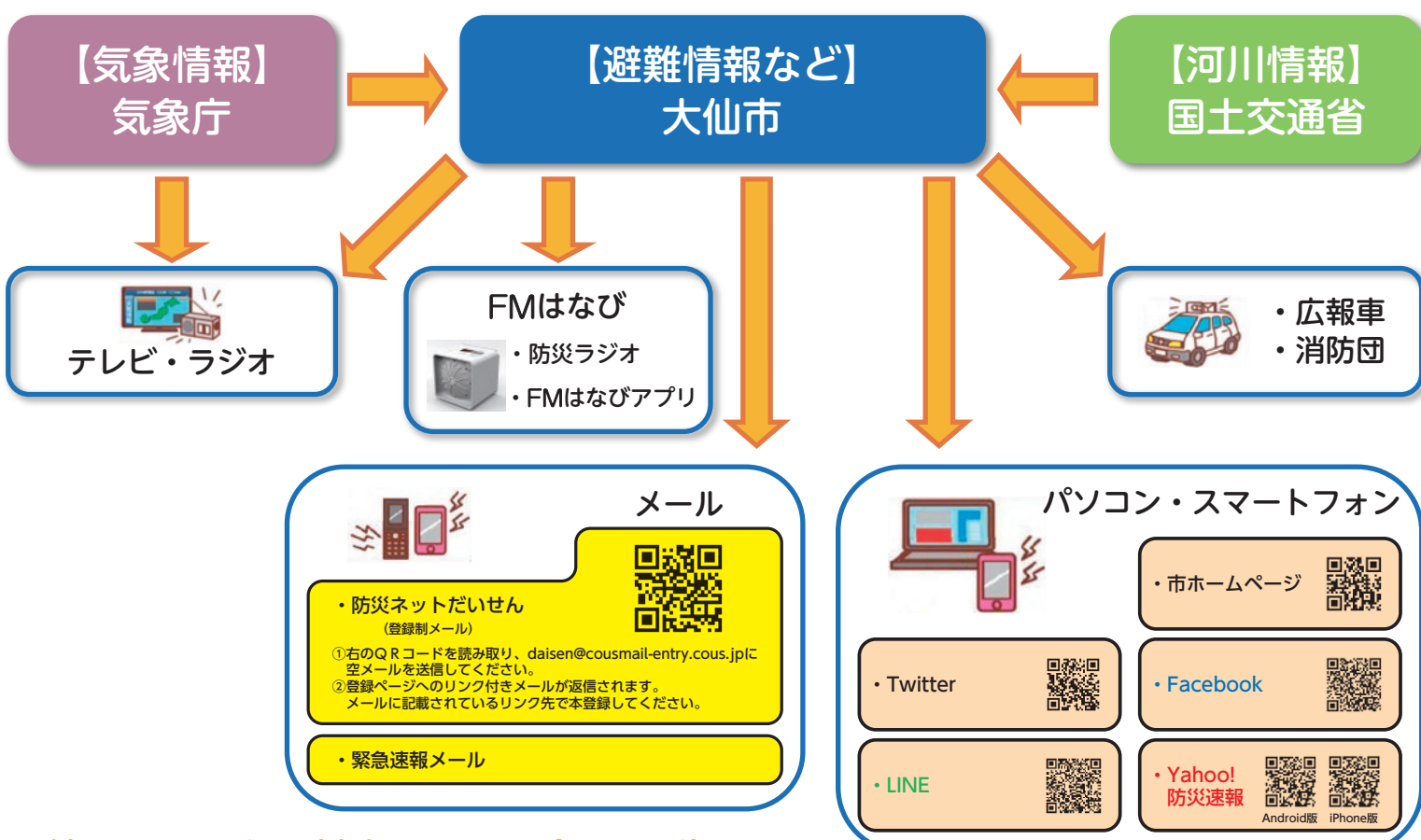
路上, 車を運転中, 海岸付近, 電車などの車内. その場に立ち止まず、窓ガラス、看板などの落下物から頭をカバンなど下物から頭をカバンなどで保護して、空き地や公園などの安全な場所に避難する。

避難行動判定フロー

平時に確認! 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動の確認をしましょう. あなたがとるべき避難行動は? ハザードマップで自分の家はどこにあるか、確認し印をつけてみましょう.

家族・自治会の集合場所. 家族との集合場所, 自治会の集合場所. 浸水災害時, 土砂災害時, 地震災害時.

災害時の情報伝達について



停電に関する情報・問い合わせ先

東北電力ネットワーク 停電情報アプリ



東北電力ネットワーク コールセンター 0120-175-366

NTT災害用伝言ダイヤル171

災害発生時、電話が繋がりにくい状況になった場合に提供が開始される伝言板です。

伝言の録音

171-1-被災地の方の電話番号

録音

伝言の再生

171-2-被災地の方の電話番号

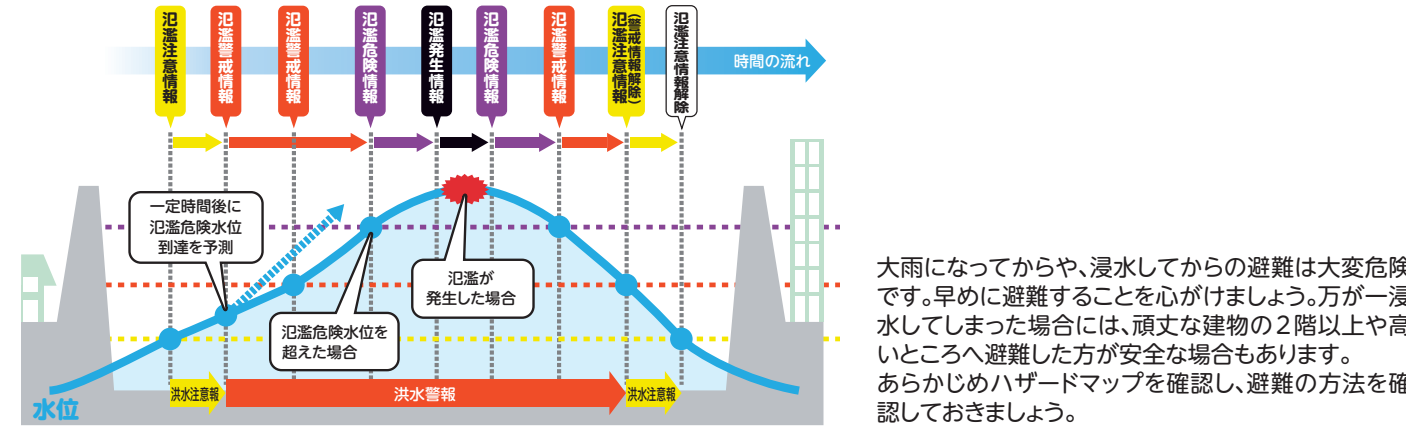
再生

洪水・浸水害について

氾濫の種類

外水氾濫, 内水氾濫. 大雨の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と、河川水位の増加による水門閉鎖や道路側溝の増水によりあふれる「内水氾濫」の2タイプがあります。

河川の危険水位と洪水予報



避難行動のポイント、危険な場所

1 浸水が始まる前に早めの避難を, 2 状況に応じた避難を, 3 やむなく浸水の中を歩く際は, 4 川や用水路に近づかない, 5 地下室、地下街は危険, 6 アンダーパスは危険.

土砂災害について

土砂災害の種類

がけ崩れ, 土石流, 地すべり. 地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、傾斜地などの影響によって急激に土砂が崩れ落ちることをいいます。

土砂災害の警戒区域

土砂災害 特別警戒区域(レッドゾーン), 土砂災害 警戒区域(イエローゾーン).

避難行動のポイント

土砂災害は突発性が高く、甚大な被害をもたらします。上記の前兆現象は、発覚時に土砂災害発生前に感じられるものとして知られていますが、特に警戒区域内においては避難の遅延がほとんどないと考え、様子がおかしいと感じたら、ただちに避難行動をとってください。

備蓄品および非常持ち出し品

避難するときに最初に持ち出すのが「非常持ち出し品」。災害直後から混乱が収まるまでの数日間、自給自足するための物資が「備蓄品」です。
非常持ち出し品: 貴重品, 情報収集用品, 非常食, 衛生用品, 安全用品.
備蓄品: 飲料水, 食料, 寝具, 衛生用品, 医薬品.

定期的に点検を!

ローリングストックについて

備蓄専用の保存食なども大切ですが、普段から少し少めに食料品や日用品を買って置き、使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の備蓄を自宅に確保しておくことをローリングストックと言います。